

**Remote EYEII**

**MU-C701 形  
マルチユニット**

**取扱説明書**

このたびは日立マルチユニットをお買い上げいただき、まことに  
ありがとうございました。

機器をご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、  
正しくご使用ください。

なお、お読みになったあとも、いつでも取り出せるところに大切に  
保管してください。

**株式会社 日立国際電気**

## 安全上のご注意

ご使用の前に

- ・ご使用の前に、この「安全上のご注意」と「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ・お読みになった後は、いつでも見られるところに保存してください。
- ・この「安全上のご注意」に書かれている内容は、お客様が購入された商品の仕様には含まれない項目も記載されます。あらかじめご了承ください。

### 絵表示について

この「安全上のご注意」では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

### 絵表示の例



- 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍らに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



- 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な表示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。



## 警告

■ AC 100V 50Hz／60Hz 以外は接続しない

表示された電源電圧以外は絶対使用しないでください。火災、感電の原因となります。



■ 異常なときは使わない

万一、煙が出ている、変な匂いや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。

すぐに電源ユニットの電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。

お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



■ 指定外のカメラに接続しない

指定外のカメラを接続すると、火災・感電の原因となります。必ず指定のカメラをお使いください。



■ 配線は正確に行なう

間違った接続をして使用すると、火災・感電の原因となります。



■ 電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけたり、破損したりしないでください。

また、重いものを乗せたり、加熱したり、引っ張ったりするとコードが破損し、火災・感電の原因となります。



■ 電源コードを加工しない

電源コードを加工したり、無理に曲げたりねじったり引っ張ったりしないでください。火災、感電の原因となります。



■ 接続コードが傷んだら交換する

接続コードの芯線が露出したり、断線したときは販売店に交換を依頼してください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。





## 警告

■ 発火や引火の危険性がある場所に設置しない

ガスなどが充満した場所に設置すると、火災の原因となります。



■ 異物をいれない

通風孔や開口部などから内部に金属類や燃えやすいものを差し込んだり、入れないでください。火災・感電の原因となります。

万一異物が内部に入った場合は、電源ユニットの電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いたあと、お買い上げの販売店にご連絡ください。

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



■ 分解、改造はしない

分解、改造はしないでください。

火災・感電の原因となります。



■ 水に濡らさない

雨天、降雪中に使用するときは、濡らさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。

万一水などが内部に入った場合は使用をやめ、電源ユニットの電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いたあと、お買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用しますと、火災・感電の原因となります。



■ この機器を設置する場合は、間隔を設ける

放熱を良くするために、他の機器との間は少し離して設置してください。ラック等にいれるときは、すきまをあけてください。内部に熱がこもり火災の原因となります。



■ 水の入った容器を置かない

電源ユニット、ACアダプター、ビデオカメラの上に、花瓶、植木鉢、化粧品、薬品、水などの入った容器（水槽やコップなど）を置かないでください。こぼれたりして、内部に水などが入ったまま使用すると火災、感電の原因となります。

万一内部に水が入った場合は、ご使用を中止してください。

そのままご使用になりますと、火災、感電の原因となります。





## 警告

■ 不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない  
でください。落ちたり倒れたりして、ケガの原因となります。



■ 振動や衝撃の加わる場所には置かない

この機器に振動や衝撃が加わると、火災や故障の原因となる  
ことがあります。





## 注意

■ ほこりの多いところには置かない

ほこりの多いところや、油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



■ 油煙や湯気が当たる場所に設置しない

調理台や加湿器のそばなどに設置しないでください。火災・感電の原因となることがあります。



■ 電源コードを熱器具に近づけない

コードの被覆が溶けて、火災、感電の原因となります。



■ 温度の高いところには置かない

直射日光が当たるところや熱器具のそばなど温度の高いところには置かないでください。内部の温度が上がり、火災や故障の原因となることがあります。



■ 温度の低いところには置かない

冷凍倉庫や外気にさらされるなど、温度変化の激しいところには置かないでください。結露などにより火災や故障の原因となることがあります。



■ 通風孔をふさがない

通風孔をふさいだり風通しの悪い所に押し込むと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。



■ 重いものを上に置かない






バランスがくずれて倒れたり、落下してケガの原因となることがあります。



■ 腐食性ガスのあるところには置かない


この機器の周囲に腐食性ガスがあると、火災や故障の原因となることがあります。



 <h1>注意</h1>	
<p>■アース端子は接地する          万一、漏電したときの感電防止のためです。          接地方式は機器の指定したアース方法で接地してください。</p>	
<p>■長時間ご使用にならないときは電源プラグを抜く          安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。</p>	
<p>■電源プラグを抜くときはコードを引っ張らない          コードを引っ張って電源プラグを抜くとコードが傷つき、          火災、感電の原因となることがあります。電源プラグを          抜くときは、必ずプラグ部分を持って抜いてください。</p>	
<p>■濡れた手で電源プラグを抜き差ししない          感電の原因となることがあります。</p>	

## 定期点検とお手入れについて

お手入れ前には必ず電源を切って、電源コードのプラグを抜いてから行ってください。

 <h1>注意</h1>	
<p>■年に一度はサービスマンに定期点検と内部の清掃を依頼してください          機器の内部にほこりがたまったら、長い間掃除をしないと、火          災や故障の原因となることがあります。          なお、定期点検や掃除費用については販売店などにご相談ください。</p>	
<p>■電源プラグの掃除をしてください          電源プラグを長時間差し込んだままにしておくと、差し込み部分          にほこりがたまり、火災の原因となることがあります。年に一度          くらいは、プラグを抜いて、ほこりを取ってください。</p>	
<p>■カバーは乾いた布で拭いてください          汚れがひどいときは、うすめの中性洗剤液を浸しよく絞った布で          拭き取ってから、から拭きしてください。このとき、液が内部に          入らないように注意してください。ベンジン、シンナー、アルコ          ールなどの液体クリーナーやスプレー式クリーナーは使用しない          てください。</p>	

## 目 次

安全にお使いになるために .....	1
目 次 .....	7
はじめに .....	7
特 長 .....	7
標準構成 .....	7
各部の名称と働き .....	8
内部設定方法 .....	9
接続方法 .....	10
取扱い方法 .....	12
主な仕様 .....	13

### 1. はじめに

日立MU-C701形は、シングルビデオケーブル方式カラーカメラ専用のマルチユニットです。（専用カメラについては、P13 主な仕様の接続カメラを参照してください。）

### 2. 特 長

#### シングルビデオケーブル方式

同軸ケーブルに電源を重畳してカメラへ供給するシングルビデオケーブル方式ですので、カメラとマルチユニット間の配線工事が同軸ケーブル1本で済み、カメラ設置場所へのAC100V配線工事は不要です。

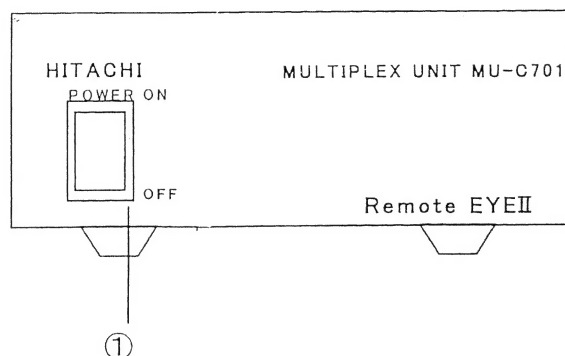
### 3. 標準構成

(1) 本 体 .....	1
(2) 付 属 品 ・ ヒューズ 1A(5.2φ×20mm) .....	1
(3) 取扱説明書 .....	1



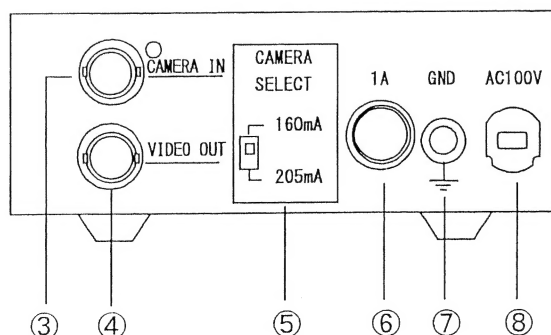
#### 4. 各部の名称と働き

##### 前面部



① 電源スイッチ

##### 背面部



③ CAMERA IN

(映像入力／電源出力)

コネクターは電源を切った状態で接続してください。



必ず専用カラーカメラを接続してください。



※専用カラーカメラについては、8. 仕様の(1)接続カメラを参照してください。

④ VIDEO OUT

(映像出力)

：カメラ映像が出力されます。ビデオモニター等に接続してください。

⑤ CAMERA SELECT

(カメラ選択スイッチ)

：接続するカメラに合わせて必ず設定してください。  
(詳しくは、10 ページを参照ください。)

⑥ ヒューズ

：必ず定格のヒューズ(1A)をご使用ください。

⑦ アース端子

：筐体をアースしてください。

⑧ ACコード

：AC100V(50/60Hz)のACコンセントに接続します。

## 5. 内部設定方法

ケーブル長による内部基板のスイッチ設定

据付け工事のときにケーブル長に合わせて、内部基板のスイッチ設定を行ないます。

本作業は、据付工事の作業員が行ないますので、通常のご使用時には操作する必要はありません。



# 注意

内部スイッチの設定を行なう場合には、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行なってください。



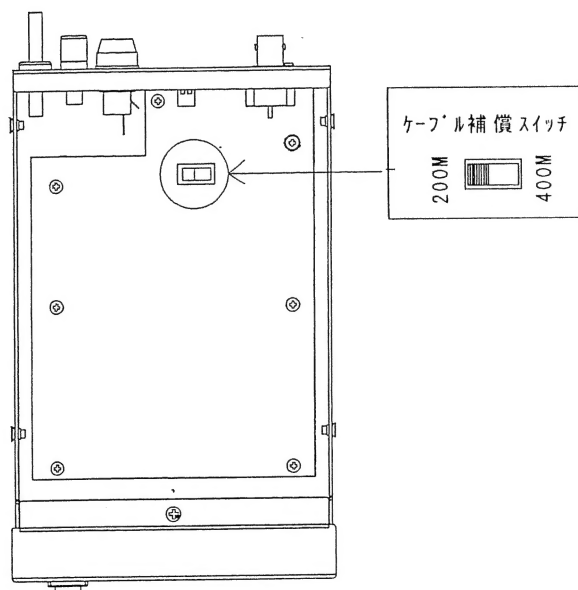
下記の表にケーブルの種類と長さによる、内部スイッチ設定の目安を示します。

カメラとマルチユニット間のケーブル長に従い、各チャンネル毎にスイッチの設定を行なってください。

スイッチ設定	ケーブル長〔m〕	
	3C-2V	5C-2V
200M側	0～100	0～250
400M側	100～200	250～500

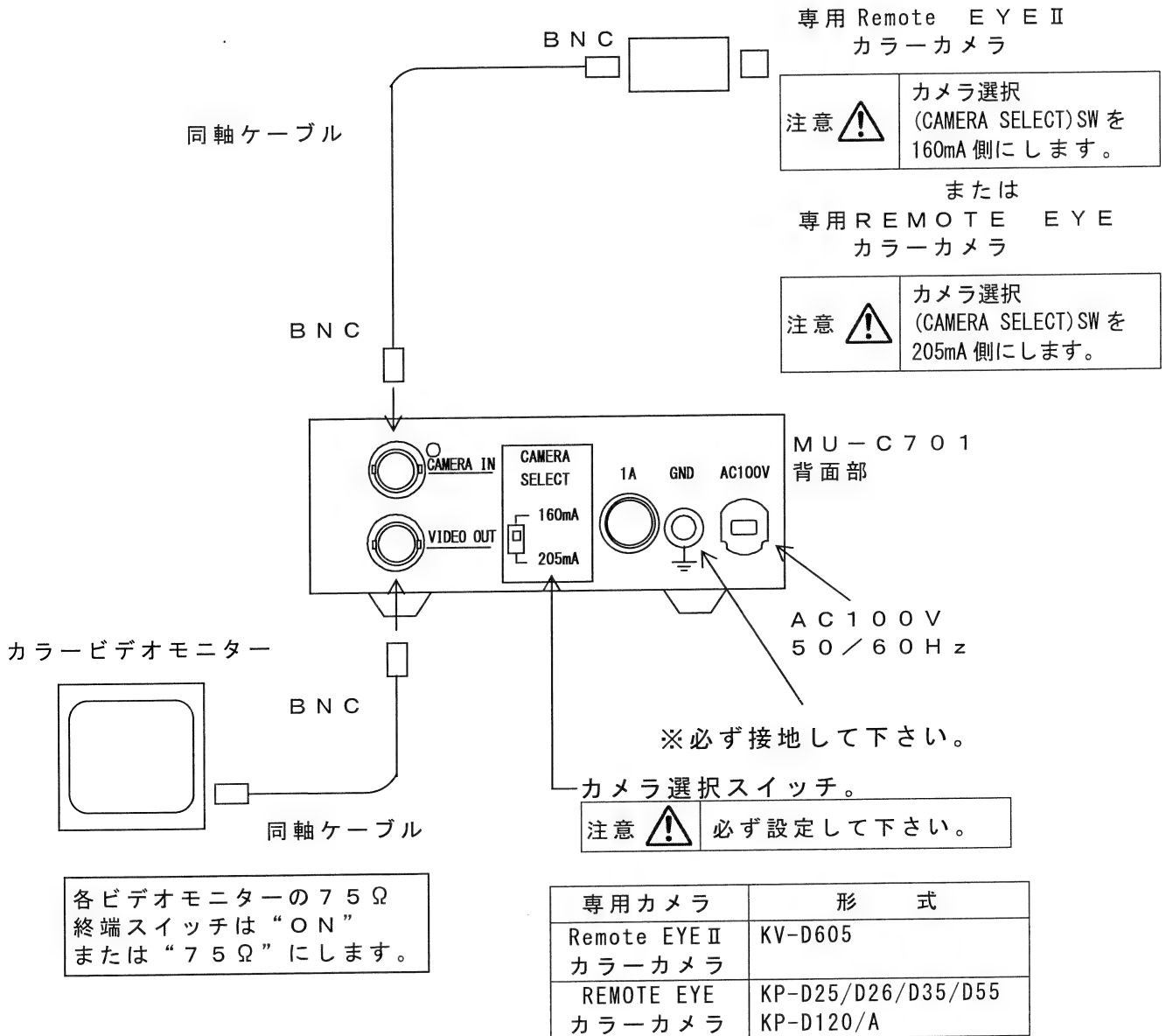
（内部基板のスイッチ位置）

背面パネル








## 6. 接続方法



### 6.1 標準接続例



## 6.2 接続上のご注意

 <h1 style="margin: 0; font-size: 2em;">警告</h1>							
<p>本機と専用カメラ（シングルビデオケーブル方式カメラ）間の同軸ケーブルには DC 電源が重畳されています。</p> <p>必ず専用カメラを接続してください。</p> <p>※専用カメラ (KV-D605, KP-D25/D26/D35/D55, KV-D120A 又は相当品)</p>							
<p>必ず接続する専用カメラの機種に合わせて、背面のカメラ選択スイッチ (CAMERA SELECT) をチャンネル毎に設定してください。</p> <p>本スイッチの選択を誤ると次の動作となります。</p>							
<table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="padding: 5px;">誤設定</th> <th style="padding: 5px;">動作・現象</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">160mA の設定に 205mA 仕様のカメラを接続した時</td> <td style="padding: 5px;">カメラが立上がらず映像が出力されない又は、カメラの映像が使用途中で出力されなくなります。</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">205mA の設定に 160mA 仕様のカメラを接続した時</td> <td style="padding: 5px;">カメラは一時的に立上がるが、すぐにカメラの保護回路が働き映像が消えます。又は、以上の動作を繰り返します。</td> </tr> </tbody> </table>		誤設定	動作・現象	160mA の設定に 205mA 仕様のカメラを接続した時	カメラが立上がらず映像が出力されない又は、カメラの映像が使用途中で出力されなくなります。	205mA の設定に 160mA 仕様のカメラを接続した時	カメラは一時的に立上がるが、すぐにカメラの保護回路が働き映像が消えます。又は、以上の動作を繰り返します。
誤設定	動作・現象						
160mA の設定に 205mA 仕様のカメラを接続した時	カメラが立上がらず映像が出力されない又は、カメラの映像が使用途中で出力されなくなります。						
205mA の設定に 160mA 仕様のカメラを接続した時	カメラは一時的に立上がるが、すぐにカメラの保護回路が働き映像が消えます。又は、以上の動作を繰り返します。						
<p>ケーブル及びカメラを接続するときは、本機の電源スイッチが “OFF” であることを確認してから接続してください。</p>							
<p>コネクタの形状が同じものがありますので間違えないように確認してから接続してください。</p>							

## 6.3 設置上のご注意

 <h1 style="margin: 0; font-size: 2em;">注意</h1>	
<p>天面、側面、底面には通気孔が開けてあります。これらをふさがないでください。内部に熱がこもり、火災や故障の原因となります。</p>	

## 7. 取扱い方法

- (1) “接続方法”に従い、専用カメラの VIDEO OUT/DC IN コネクターとマルチユニットの CAMERA IN コネクターを 75  $\Omega$  同軸ケーブルで接続します。
- (2) マルチユニットの VIDEO OUT コネクターと、ビデオモニターの映像入力を 75  $\Omega$  同軸ケーブルで接続します。
- (3) 接続するカメラの機種に合わせて、背面のカメラ選択スイッチ (CAMERA SELECT) をチャンネル毎に設定します。(本設定を誤るとカメラが立上がらない又は、映像が途中で出力されなくなる等の現象となります。本スイッチは出荷時 160mA に設定されています。)
- (4) 接続が終わりましたら、ビデオモニターの電源スイッチを“ON”にしてください。
- (5) マルチユニット他の電源スイッチを“ON”します。10秒程でモニタ上に画像が得られます。その後画像が安定しましたらカメラのレンズ絞り、フォーカス等を調整してください。

### ご注意

- 専用カメラは、電源回路の一部にスイッチングレギュレーターを採用していますので、マルチユニットの電源電圧 (AC100V) をスライダック等を用いてゆっくり上げた場合にカメラが起動しないことがあります。この場合、一度電源スイッチを切り、5秒以上おいてから再び電源を投入してください。
- 電源スイッチ“ON”後、回路動作が安定するまでの数秒間、映像が安定しない場合がありますが、故障ではありません。なお、電源スイッチの“OFF”→“ON”は、5秒間以上間隔をおいて行なってください。
- カラー同期及び水平同期は非同期です。他の映像機器と組み合わせて使用する場合は当社営業所にご相談ください。

## 8. 仕様

(1) 接 続 カ メ ラ	専用カメラ：KV-D605形またはリモートアイⅡシリーズカメラ 内部設定により、リモートアイシリーズ(KV-D120A形/KP-D25形/KP-D35形または同等品)の接続が可能
(2) カ メ ラ 接 続 数	1 台
(3) 映像入力(電源出力)	映像信号/電源重畳 信号     コネクタ：BNC形(1系統)
(4) 映 像 出 力	VBS     : 1.0Vp-p インピーダンス：75Ω不平衡 コネクタ：BNC形(1系統)
(5) 外 部 同 期 入 力	無し
(6) 電 源 供 給 方 式	定電流重畳方式
(7) 供 給 電 流	内部切換え設定可能 160mA：KV-D605 または同等品 専用     (出荷時設定モード) 205mA：KV-D120A または同等品 専用
(8) 最大ケーブル延長距離	3C-2V：200m     5C-2V：500m 周波数特性の内部設定可能
(9) 周 囲 温 湿 度	-10℃～+45℃     80%RH以下
(10) 電 源	AC100V±10%，50/60Hz
(11) 消 費 電 力	約12W
(12) 外 形 寸 法	120(W)×44(H)×190(D)mm (ゴム足、突起物を除く)
(13) 質 量	約1kg

## ご注意

本機の仕様は、改良のために予告なく変更することがあります。

## 株式会社 日立国際電気

〒101-8980 東京都千代田区外神田4-14-1 (秋葉原UDXビル11F)

<http://www.hitachi-kokusai.co.jp/type/product-system/camera.html>

映像・通信事業部 営業統括本部 放送映像システム営業本部

第一営業部 (03) 6734-9540 第二営業部 (03) 6734-9542

営業所

札幌 電話(011) 233-6111

仙台 電話(022) 723-1800

水戸 電話(029) 227-4820

金沢 電話(076) 265-7098

名古屋 電話(052) 223-2770

大阪 電話(06) 6920-6320

広島 電話(082) 506-2151

高松 電話(087) 867-2300

福岡 電話(092) 412-7600

沖縄 電話(098) 860-8706